

きずな 第44号

神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会 会報

発行 神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会
 発行責任者 会長 牛島 秀保
 編集責任者 広報委員長 益田 朋子
 印刷所 貴峯荘ワークピア印刷科 0463-35-6170



年頭にあたって

会長 牛島 秀保



新たな年を迎え、皆様それぞれ思いを新たに御活躍のことと存じます。

関係者の皆様の特段の御協力と、会員の皆様の日ごろの活動に感謝申し上げますとともに、本年も宜しくお願い申し上げます。

さて、前号にも記載したとおり、スポーツ基本法の基本理念である「スポーツは、障害者が自主的かつ積極的にスポーツを行うことができるよう、障害の種類及び程度に応じ必要な配慮をしつつ推進されなければならない」を実現するため、文部科学省にスポーツ庁が設置されました。

しかし、具体的な事業関係では、パラリンピック等世界大会への派遣、選手強化や障害者スポーツの振興はスポーツ庁の所管事業となりますが、地方公共団体等が実施する障害者スポーツ大会、各種スポーツレクリエーションの開催は、従来どおり厚生労働省の所管事業となり、やはり二分されます。

神奈川県においても、2020東京オリンピッ

クのセーリング競技や前年に開催されるラグビーW杯などの関連施策を集約し、効果的な施策の推進を目指して、新年度から「スポーツ局」が設置される予定です。

また、この4月から障害者差別解消法が施行されますが、この法律では障害者への合理的配慮の提供を規定しています。民間事業者は努力義務ですが、公的機関等は法的義務となりますので、市町村等が主催する地域のスポーツ大会などにおいて、障害者の参加に係る合理的配慮が求められることとなります。

こうした動きの中、神奈川県障害者スポーツがどう位置付けられ施策が展開されるかなどを注視しながら、当協議会の運営をしてみたいと思います。

今年は横須賀支部の設置が予定されています。秦野支部に次ぎ2つ目の支部となりますので、御協力をお願い致しますとともに、皆様の今年1年の御活躍を期待しております。

発足しました「役員推薦委員会」(詳細別紙)

メンバー 渡邊 勇 加藤 明成 三神 敬弘 杉山 五月 松本英里子



お便りお届け便

会員の皆様からお寄せいただいたお便りをきずなの紙面でご紹介いたします。
今回は海老名市 杉山五月様からです。

【逗子で芸術の秋】

杉山 五月

平成27年12月12(土)・13(日)、逗子文化プラザホールにて、『第7回神奈川県障害者文化芸術祭』が行われました。そこでも神奈川県障害者スポーツ指導者の出番がありました。スポーツではなく、文化芸術に何故？とは思わずに、『神奈川県障害者社会参加推進センター』の事業



運営に理解・協力をし、会場運営補助等をするに。会場設営・受付・案内。誘導等、会場は県内各所。様々な障害の方々といつもととは違う場面でお会いできます。

今年は雨が降る寒い中、県内各地から集合でした。

毎年お会いする方も、私で役に立つかしら？何をしたら良いのかしら？なんて心配無用。まずは参加してみてくださいね。初めての人も、リピーターもお弁当を広げて和気あいあいですよ。

来年の開催地はどこかしら？と、楽しみに。



「会場で受付係をされていた会員の蛭川博美さんです。当会が始まる前より手話通訳としてご活躍なさっていたとの事です。」
(写真掲載はご本人承認を頂いています。)

平成28年度 障がい者スポーツ大会開催予定

4/17(日) フライングディスク大会
会場 横須賀市不入斗陸上競技場



6/12(日) 卓球大会
会場 寒川町立体育館



5/15(日) 陸上競技大会
5/29(日) 陸上競技大会
会場 県立体育センター・陸上競技場



知的、身体のどちらを先に開催するかは未定
アリーナが使用出来るのは5/15のみ。

7/13(日) 水泳競技大会
会場 相模原市立総合水泳場
(グリーンプール)



競技委員会

委員長 隈元 英孝

指導者協議会の皆様、あけましておめでとうございます。本年も宜

しくお願い致します。

競技委員会といたしましては競技力の向上を目指して研修委員会と合同で卓球・陸上競技の講習会を企画いたしました。私は卓球競技を担当し、今年度3回実施予定です。既に終了している11月・12月は参加人数が少なかったのですが、その分講師との距離も縮まりすぐに色々な質問もいただきその都度説明して頂く形になり、一方通行の研修とは違った実のある研修になったかな?と思います。主に練習相手をする方法として球出しの仕方、ポイントを中心に実技を行いました。今年度はあと1回、3月6日を予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。



研修委員会

委員長 山口 俊彦

会員の皆様方には清々しい新年を迎えられたことと存じます。昨年

は8月9日(日)に県立体育センターで陸上競技研修会を実施致しました。全国大会派遣選手の強化練習会の場を活用して、“誰もがコーチ

となれること”を目標として陸上の練習及び指導の基礎を身に付けること、との位置づけでOJT形式の内容で行いました(多少のハプニングはありましたが)。引き続き平成27年度の締め括りとして3月19日(土)、秦野中央運動公園陸上競技場で陸上競技の研修会を行います。現在、内容を詰めておりますが、前回同様のコンセプトの下で、少しでも深化したかたちで実施できればと考えております。前回ご参加頂いた方々はもとより、新たにより多くの会員の皆様方にご参加して頂きたいとお待ちしております。

当協議会のホームページご覧になりましたか?

<http://kanagawakyougikai.web.fc2.com/>

○これまでどおり「きずな」を年2回発行し、期限の間に合うお知らせは同封しますが、郵送料の予算の兼ね合いもありますので、随時ホームページにアクセスして各種研修会や催しについてのご確認をお願い致します。

○インターネットの利用出来る環境にない会員の方々には誠に申し訳ありませんが、ご家族やお知り合いの方に、ホームページを開いていただき、定期的に確認をいただければと思います。なお、どうしても困難な方は総務委員会に御連絡ください。

総務委員会委員長 赤坂 美保子

〒257-0042 秦野市寿町5-6

TEL: 0463-81-0913 FAX: 0463-83-0810



総務委員会

委員長 赤坂美保子

新しい年が始まりました。今年もよろしくお願いいたします
します。

県登録の会員の方には、このきずなに同封して振込用紙をお送り致しました。年会費の1000円をお振込下さるよう、お願い致します。

また、国登録の会員の方で、会費の振込がお済みでない方は、振込をお願い致します。振込用紙を紛失された場合は、当協議会のホームページから、「日本障がい者スポーツ協会」のホームページにリンク出来ますので、振込先口座番号をご確認下さい。年会費は3800円に改定されておりますので、お気をつけて下さい。

総務委員会は皆様にも、対外的にも、窓口になっておりますので、地域活動など、何でもご相談下さい。



広報委員会

委員長 益田 朋子

明るい日ノ本、新しい年、平成二十八年の始まり。

お手元に届きました「きずな」、じっくり、読み頂けたことと存じます。

ご感想・ご意見、あるいは、会に関すること・障害者スポーツにかんする事で、身近なニュースなど御座いましたら、広報委員会にお知らせ下さい。

紙面記載のお知らせなど、より詳しくお知りになりたい方は、事務局にお問い合わせ下さい。

今回、「スポーツ」ではなく「芸術」に関しボランティア参加の会員からの投稿が初めてありました。会の活動について、また会員の活動について知りたい事・疑問な事・ご意見など御座いましたら、何なりとお知らせください。

お忙しい年末年始に係わらず、原稿をお寄せいただいた方々、有難うございました。感謝いたします。

今後も会員の皆様からのおたよりをお待ちします。

ただし、仲間の誹謗中傷や、一般社会常識から離れた内容は、掲載を控えさせていただきますので、悪しからず。

広報委員会宛と明記の上、住所・氏名・連絡可能電話番号など記入し、事務局までお送り下さい。

編集後記

「桜貝色」の新年号、年2回発行の会員向け会報誌ですので、大事なニュースなど多くのことが、ぎっしり詰まった『きずな』です。

手にとって、開いてみたくなる、読んでみたくなる、そんな紙面作りを心掛けております。最後までお読みいただき、ありがとう御座いました。

